

「浦上四番崩れによるキリシタン流配者の顕彰ミサ」の典礼 公式祈願

まだ殉教者に列福されていないため、流配先で亡くなられた方々の死を偲んで安息を祈るという立場で、「ミサ典礼書」の「死者のためのミサ」の追悼（1034頁～1037頁）の祈願を基本にして、流配の要素の表現を組み入れた以下の祈願を用いています。

【集会祈願】

いつくしみ深い神よ、
あなたは弱い者を強め、倒れた者を立ち上がらせてくださいます。
明治初期の迫害により流配された方々の困難を思い、
すべての人に信仰の自由が与えられることを願う教会の祈りを聞き入れてください。
聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き支配しておられる御子
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

（または）

全能の父である神よ、
御子キリストに対する信仰のゆえに
明治初期の迫害により流配された方々を思い起し、
信仰の自由のために苦しむしもべたちを一日も早く福者の列に加えてください。
聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き支配しておられる御子
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

【奉納祈願】

恵み豊かな神よ、
明治初期の迫害により流配された方々の永遠の憩いを願い、
つつしんでこの供え物をささげます。
御子キリストを救い主として堅く信じていた者が、
キリストの復活の栄光に入ることができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

【拝領祈願】

信じる者の力である神よ、
いのちの糧に力づけられて祈ります。
明治初期の迫害により流配された方々が
キリストの復活の恵みを豊かに受けることができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

朗読箇所（例）

第1朗読：知恵3・1～9／列上21・1～16／ロマ5・1～5

アレルヤ 典礼聖歌270（29A）／典礼聖歌271（⑧）／典礼聖歌272（⑩）

福音：マタイ5・38～42／ヨハネ12・24～26／ルカ9・23～26

その他、『朗読聖書の緒言』（カトリック中央協議会）110頁の「殉教者」を参照。